

読響

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

シルヴァン・カンブルラン (常任指揮者)
小曾根真 (ピアノ)
第ニエル・ゲーテ (コンサートマスター)
ムルグスキー (ラヴァエル編)
ムルグスキー (ラヴァエル編)
交響詩「はげ山の一夜」(原典版)
「組曲」展覧会による狂詩曲 作品43

CAMBRELING meets OZONE

Conductor: SYLVAIN CAMBRELING, Piano: MAKOTO OZONE, Concertmaster: DANIEL GAEDE / MUSSORGSKY's Night on Bald Mountain, Original version, RACHMAYNOFF's Rhapsody on a Theme of Paganini, op. 43, MUSSORGSKY's Pictures at an Exhibition / The 18th YOMIKYO METROPOLITAN THEATRE'S Play-Fest, September 19, 2015 Tokyo Metropolitan Theatre

秋の夜空に咲く、奇跡の時間



読響日本交響楽団 第18回 読響メトロポリタン・シリーズ
2015年 9月11日(金) 19時開演
東京芸術劇場コンサートホール
S ¥7,200 A ¥5,100 B ¥3,000 only C ¥1,000 only
読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時-18時・年中無休)
チケットは、東京芸術劇場ボックスオフィス
主催：読響新聞社、日本テレビ放送網、読響テレビ、読響日本交響楽団
助成：文化庁文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)
事業協賛：東京芸術劇場
<http://yomikyo.or.jp/>

カンブルラン×オゾネ! 予測不能の世界を聴く!

小田島 久恵 (音楽ライター)

シルヴァン・カンブルラン
 (常任指揮者)
SYLVAIN CAMBRELING
 Conductor

色彩豊かな音楽作りで、読響を世界のトップレベルへと導く名匠。1948年フランス・アミアン生まれ。2010年から読響常任指揮者を務め、古典から現代まで幅広いレパートリーを演奏し、既に高い評価を得ている。現在、世界有数のオペラハウスであるシントゥウトガルト劇場の音楽総監督を務めるほか、カンブルランの音楽監督、フランクフルト・ゲフォラム・ウィーン・バーデン・シュトゥットガルト・ライプツィヒ・ミュンヘン・フィル、ウィーン・フィル、ライプツィヒ・オペラ、パルク音楽祭、メトロポリタン・オペラ、パリ・オペラ座などでも活躍している。録音にも積極的で、SWR響などの「春の祭典」CDをリリース。読響との「春の祭典」は「中国の不思議な役人」は「レコード芸術」の特選盤に選ばれた。読響を12年ぶりに欧州公演へ導き、各地で成功を取った。



ピアニスト小菅根真が満を持してカンブルラン&読響と初共演! 近年クラシックのレパートリーを充実させ、2014年のニューヨーク・フィル来日公演での共演も大きな話題に見せる表情はユニーケだ。テクニクは言うまでもなく抜群。しかし決して優等生的にならず、予定調和から限りなく遠ざかり、いざというときには思い切りアウエイ感を発揮して皆をあっと驚かせる。弊でスーパー・エンターテイナーぶりの裏には、「オゾネ流」とも呼びたい秘蔵があるのかもしれない。迎撃つ読響、カンブルランの登場で、曲もラフマニノフの(ハガニニの主題による狂詩曲)と勝負(?)に不足はない。妖艶な第18変奏曲は誰もがつとりしてわからせず、常にラディカルな光を当て、オーケストラに「闘う勇氣」を与え続けるカンブルランのことだから、ラフマニノフのバガニニの主題を上下逆さまの反アイデアを用意しているに違いない。妖艶な第18変奏曲は誰もがつとりしてしまおう名場面だが、これはラフマニノフのバガニニの主題を上下逆さまの反行形にした「コロソプス」の真似をしたラフマニノフのインスピレーションに相応しい、世紀の名演になるはずだ。

後半はムソルグスキー作曲/ラヴェル編曲の(展覧会の絵)。ロシア的であると同時にフランス的であるこの曲、思い出してしまうのはストラヴィンスキー(火の鳥)で聴かせてくれたカンブルランの魔法のサウンドだ。扉を開けるたびに小さな曲たちが生き生きと色づいて、絵巻物を展開するようなワクワク感を醸し出す……ムソルグスキーの狂気はどう料理するのか。冒頭にはムソルグスキー(はげ山の一夜)。魅惑的なロシア・プログラムの一夜だ。

小菅根 真(ピアノ)
MAKOTO OZONE, Piano

ジャンルを横断しながら、ピアノの可能性を広げるジャズ界の革命児。1983年ハーヴェイ音楽大学ジャズ科・編曲科を首席で卒業。同年、米CBSと日本人初のレコード専属契約を結び、アルバム「OZONE」で全世界デビュー。2003年(VIRTUOSI)がグラミー賞ノミネート。ケイリー・パートンやエリス・マルサリス、ブランフォード・マルサリスら世界的ジャズ・プレイヤーと共演。舞台・映画音楽も手掛けるほか、近年はクラシックにも取り組み、デトワ、ギルバート、尾高忠明、井上道義らの指揮で、ニューヨーク・フィルや北ドイツ放送響、ハリ室内管、北ドイツ放送フィル、N響、読響などと共演し、世界各地の聴衆を魅了している。昨年は、結成10周年を迎えた自身のビッグバンド「No Name Horses」の全国ツアーで大成功を収めた。今年は、ドイツ・ヴァッケル・アコースティック・バンドに参加し、パリ、ロンドン、ミラノ、ウーゲン、アムステルダムなどヨーロッパ各地18都市を回った。平成25年度文部科学大臣賞を受賞。国立音楽大学教授。http://makotoozone.com/



読響日本交響楽団 第18回 読響メトロポリタン・シリーズ
 2015年 9月11日(金) 19時開演

東京芸術劇場には一時幼児施設があります。たつこルーム03-3981-7003
 学生券: 学生の方は、開演15分前に券席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証)。ただし席を渡すことはできません。
 開演1時間前から受付で整理券を配布します。
 団体割引: 読響チケットセンターにて同一公演の1回券を10枚以上まとめてお求めになった方に団体割引をいたします。
 都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。
 *座席選択してチケットをご購入いただけます(一歳、携帯電話、スマートフォンなどを除く)。*郵送でチケットを受け取る場合、送料は無料です。

読響チケットセンター 0570-00-4390 *10時~18時 年中無休
 読響チケットWEB http://yomikyo.pia.jp/
 フレイガイド: チケットぴあ 0570-02-9999、東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296

東京芸術劇場コンサートホール
 S ¥7,200 / A ¥5,100 / B sold out / C sold out
 東京都豊島区西池袋1-8-1 Tel. 03-5391-2111
 ●JR 西武池袋線 豊島池袋駅 東京メトロ池袋駅 駅西口より徒歩2分
 (駅地下道階2号出口と直結しています)